



平成28年6月27日

各 位

会 社 名 株式会社ヨシムラ・フード・ホールディングス  
代表者名 代表取締役CEO 吉村 元久  
(コード：2884、東証マザーズ)  
問合せ先 取締役CFO 安東 俊  
(TEL. 03-6206-1271)

## 栄川酒造株式会社の第三者割当増資引受（子会社化）に関するお知らせ

当社は、平成28年6月27日開催の取締役会において、以下のとおり、栄川酒造株式会社（以下、「栄川酒造」といいます。）が実施する第三者割当増資を引き受け、同社の株式を取得し、子会社化することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 株式取得の理由

当社は、食品の製造および販売をおこなう中小企業の支援・活性化を目的とし、持株会社として、グループ全社の経営戦略の立案・実行および経営管理をおこなっております。各子会社の経営に関しては、営業、製造、仕入・物流、商品開発、品質管理、経営管理といった機能ごとに横断的に管理する「中小企業支援プラットフォーム」を構築し、支援をおこなっております。特に、営業支援機能においては、日本全国の販売先をグループ内で共有・活用するほか、当社グループのネットワークを活用した新規開拓支援により、当社グループの売上増加に向けて取り組んでおります。

これまでに当社は、事業承継問題や単独での成長に限界を感じている全国の中小食品企業に対し、当社が構築した「中小企業支援プラットフォーム」を提供することで、これらの問題を解決してまいりました。それにより、地域密着型の産業を活性化し、雇用の維持と更なる地域の活性化を図ってまいりました。

栄川酒造は、業歴約150年を誇る福島県会津地方を代表する酒造事業者です。酒造りの豊富な経験と技術をもとに、日本名水百選「龍ヶ沢湧水」と優れた生産設備により、高品質な日本酒を市場に提供しております。特に、主要ブランド「栄川」は長く福島県内で多くの消費者に愛飲され、県内における日本酒のトップブランドの一つとなっており、また、大吟醸「榮四郎」は、全国新酒鑑評会で金賞を連続受賞するなど、技術力に裏打ちされた知名度とブランド力を有しています。

同社の磐梯工場は、磐梯山観光ルート周辺に位置し、景観優れる酒蔵の見学は、地元磐梯町にとって重要な観光資源であり、周辺地域の雇用を行っていることから、会津地区及び磐梯町の地域社会及び地域経済に必要不可欠な存在となっております。

しかし、近年の消費者の飲食嗜好の多様化、若年層のアルコール飲料離れ等による日本酒販売市場の縮小に加え、東日本大震災等により福島県の人口減少に伴う消費の低迷の影響もあり、年々売上が減少する一方で、過去に行った設備投資に係る借入金の返済は同社の財政状況を悪化させることとなりました。

このような中、栄川酒造は主力金融機関との協議をおこない事業再生を図る目的で、株式会社地域経済活性化支援機構に対する再生支援の申し入れをおこない、本日、再生支援決定が行われました。これに基づき、同社は主力金融機関からの金融支援を受け、100%減資をおこないます。そのうえで、当社は同社に出資をおこない同社を子会社化いたします。

当社は、同社の事業再生に向けた具体的な取り組みとして、当社グループの酒造会社である株式会社桜顔酒造とともに、両社の販路の共有や、当社グループの販路活用により売上の拡大を図ります。また、株式会社桜顔酒造との共同購買や、当社グループの仕入先の有効活用による仕入れコストを削減いたします。さらに、早期に経営管理体制を整備し、迅速かつ正確な意思決定をおこなう体制を構築いたします。このように、当社が構築する「中小企業支援プラットフォーム」の活用により同社の早期再建に向けて取り組んでまいります。

当社が栄川酒造の再建を行うことは、地域経済の活性化のみならず、会津地区及び磐梯町の雇用の確保にも貢献できると考えております。

## 2. 異動する子会社（栄川酒造株式会社）の概要

(1)	名 称	栄川酒造株式会社		
(2)	所 在 地	福島県会津若松市駅前町2番1号		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役会長 宮森 久治 代表取締役社長 宮森 優治		
(4)	事 業 内 容	酒類の製造・販売		
(5)	資 本 金	11,000千円		
(6)	設 立 年 月 日	昭和28年11月		
(7)	大株主及び持株比率	宮森久治 50.8%、宮森俊郎 21.5%、宮森優治 7.6%、その他個人等		
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はございません。	
		人 的 関 係	該当事項はございません。	
		取 引 関 係	該当事項はございません。	
(9)	当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
	決算期	平成25年9月期	平成26年9月期	平成27年9月期
	純 資 産	102百万円	82百万円	311百万円
	総 資 産	2,108百万円	2,093百万円	1,969百万円
	1株当たり純資産	4,638円	3,751円	14,178円
	売 上 高	819百万円	729百万円	715百万円
	営 業 利 益	4百万円	△50百万円	1百万円
	経 常 利 益	△51百万円	△19百万円	36百万円
	親会社株主に帰属する当期純利益	△51百万円	△19百万円	229百万円
	1株当たり当期純利益	△2,360円	△886円	10,427円
	1株当たり配当金	0円	0円	0円

### 3. 第三者割当増資引受の概要

(1) 引受株式の種類	普通株式
(2) 引受株式の数	200株 (所有割合100%)
(3) 引受価格	1株につき5万円
(4) 引受価格の総額	10百万円
(5) 払込期日	平成28年9月1日

### 4. 取得株式数, 取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数: 0個) (議決権所有割合: 0%)
(2) 取得株式数	200株 (議決権の数: 200個)
(3) 取得価額	10百万円
(4) 異動後の所有株式数	200株 (議決権の数: 200個) (議決権所有割合: 100%)

### 5. 日程

(1) 取締役会決議日	平成28年6月27日
(2) 契約締結日	平成28年6月27日
(3) 株式譲渡実行日	平成28年9月1日 (予定)

### 6. 今後の見通し

本件株式取得による平成29年2月期以降の連結業績に与える影響につきましては、軽微なものを見込んでおり、現時点で当社の連結業績予想についての修正はございません。

以上

(参考) 当期連結業績予想 (平成28年4月14日公表分) 及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (平成29年2月期)	13,250	371	362	222
前期連結実績 (平成28年2月期)	12,833	328	328	461